

## 調べ方ガイド2 読みたい本が図書館にない時は・・・

館内の検索機（OPAC）やホームページの資料検索で探しても出てこない本はないですか？

読みたい本が岡崎市の図書館で所蔵していなかった場合でも、諦める必要はありません。

### 資料検索でヒットしなかった時は

本のタイトルが違っている場合があります。

正式なタイトルをインターネットの専門サイトや参考図書で調べます。

### 図書館にない本を読むための方法

よその図書館から取り寄せることができます。（相互貸借）

インターネット上で閲覧できる場合があるので、専門サイトで探します。

## 1. まずは、正式なタイトルを確認する

検索機で調べてもヒットしない場合、入力した本のタイトルが誤っている可能性があります。

ここでは、本の正式なタイトルの調べかたを紹介します。

「昔読んだ本をもう一度読みたいけれど、タイトルが思い出せない」という場合にも役立ちます。

### インターネットの専門サイトで確認する

あらゆる出版物の情報が集まっている専門サイトを紹介します。

著者や発行者、出版年やその本のキーワードなどわかっている情報をすべて使って調べます。

Google ブックス <https://books.google.co.jp/>

書籍の全文から検索できます。

Webcat Plus（国立情報学研究所） <http://webcatplus.nii.ac.jp/>

「連想検索」機能から、本文中の文章やキーワードで検索できます。

Amazon.co.jp: 本 - 通販 [オンライン書店 https://www.amazon.co.jp/](https://www.amazon.co.jp/)



### 図書館にある参考図書で調べる

#### ○著者・出版者がわかっているとき

『本の年鑑 2019 ・ 』025.1/フ（1階 棚番号42）

2018年の新刊5,200冊を収録した本の情報誌。本の要旨や小説のあらすじまで紹介。



#### ○タイトルのほか、著者や出版社もわからないとき 文学作品限定

受賞作品一覧や登場人物などから探すことができます。

『文学賞受賞作品総覧』910.2/フ（1階 棚番号61）

明治期から2017年までの主要な小説の受賞作品と、その小説が収録されている図書を紹介。

『日本のミステリー小説登場人物索引』910.2/ニホ（1階 棚番号61）

国内で刊行されたミステリー小説の単行本に登場する主な登場人物を採録した人物索引。

## 2. よその図書館から取り寄せる（相互貸借）

読みたい本が岡崎市の図書館にない場合、資料の購入をリクエストする以外に、よその図書館から取り寄せる、“相互貸借”といったサービスがあります。“相互貸借”を利用すれば、たとえば絶版になっていて、手に入れることが困難な本でも、どこかの図書館で持っていたら、取り寄せて読むことができます。

利用は岡崎市在住の方に限ります。

東海・北陸地区の公共図書館は無料で取り寄せできますが、そのほかの図書館は郵送料がかかります。  
(一部の大学図書館は無料)

よその図書館で持っていたら“相互貸借”で取り寄せることができます。

どこかの図書館が持っていないか、所蔵状況を調べてみましょう！！

「横断検索 - 愛知県図書館」 [http://www.aichi-pref-library.jp/?page\\_id=72](http://www.aichi-pref-library.jp/?page_id=72)

愛知県内の公共図書館の所蔵状況を一度に検索することができます。

「国立国会図書館サーチ (NDL Search)」 <http://iss.ndl.go.jp/>

国立国会図書館をはじめ、全国の公共図書館（県立図書館及び一部の市町村立図書館）、公文書館等の所蔵状況を検索することができます。

「CiNii Books - 大学図書館の本をさがす」 <http://ci.nii.ac.jp/books/>

全国の大学図書館等が所蔵する本（図書・雑誌）の情報を検索することができます。

「カーリル | 日本最大の図書館蔵書検索サイト」 <https://calil.jp/>

全国の図書館（国立国会図書館・公共図書館・大学図書館・企業図書館など）の蔵書情報と貸出状況を検索することができます。

本の中には、デジタル化されて、インターネットでみることができたり、図書館の中で使える無料のデータベースでみることもできます。

### 3. インターネットで閲覧できるか調べる

発行年の古い本などは、著作権が切れておりインターネット上に公開されている場合があります。

以下の専門サイトで、読みたい本が公開されていないか調べてみましょう。

「Google ブックス」 <https://books.google.co.jp/>

著作権の保護期間が満了した書籍は、全文を読むことができます。

「国立国会図書館デジタルコレクション」 <http://dl.ndl.go.jp/>

国立国会図書館が所蔵する資料のうち、著作権の保護期間が満了した書籍や著作権者の許諾を得た一部の資料を読むことができます。

岡崎市立中央図書館のインターネット席でしか閲覧できないものもあります。

ご自宅のインターネットからもアクセスできますが、図書館のインターネット席をご利用いただくことをおすすめします。 有料で印刷もできます。

1階レファレンスカウンターでは、資料探しのお手伝いをしています。お困りの際にはご相談ください。